



写真：総代会で選任された新役員一同

主な内容

- 第1回通常総代会開催
- 農協地区別懇談会実施
- 年金友の会総会開催
- 栗山町青年農業賞表彰
- 酒蔵まつりに今年も出店
- 山口県でJAそらち南をPR
- 新採用職員紹介
- 各地区の作業風景

***etc

～ 第1回通常総代会開催 ～

4月6日、第1回通常総代会が由仁町文化交流館『ふれーる』で開催されました。

総代会では平成21年度事業報告や平成22年度事業計画などの提出議案が審議され、すべて可決承認されました。

新JA発足から1年を経て初の開催

第1回通常総代会が開催される

4月6日、第1回通常総代会が由仁町文化交流館『ふれーる』で303名（うち委任状11名、書面議決40名）の出席を得て開催され、総代会開始の1時間も前から総代の皆さんが来場され、開始直前にはほぼ満席となりました。

総代会は中島専務の開会宣言で幕を開け、JA綱領朗唱、大友組合長の挨拶のあと優待団体表彰及び永年勤続職員表彰と続き、そしてご来賓の中から由仁町竹田光雄町長、栗山町農業委員会川畑典雄会長、由仁土地改良区西村明博理事長、ホクレン岩見沢支所宮島武志支所長のご祝辞をいただきました。

その後、議長には栗山地区杵臼の原田裕和総代と由仁地区東三川の内田雅博総代が選出され、議事に入りました。下記の8議案の審議と報告事項3件が報告され、終了後には新役員が一行に並び、総代の皆さんの前で紹介されました。

第1回 JAそらち南通常総代会



1年を振り返り挨拶する大友組合長



議案審議の説明に耳を傾ける総代の皆さん

第1回通常総代会議案

- 議案第1号 平成21年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案および注記表の承認について
- 議案第2号 平成22年度事業計画の設定について
- 議案第3号 営農賦課金の賦課及び徴収方法について
- 議案第4号 役員報酬の支給について
- 議案第5号 役員の選任について
- 議案第6号 退任役員に対する役員退職慰労金の支給について
- 議案第7号 農地保有合理化事業規程の廃止について
- 議案第8号 定款の一部変更について
- 報告事項1 JAバンク基本方針の変更について
- 報告事項2 労働保険事務組合の平成21年度徴収・納付状況の報告について
- 報告事項3 株式会社メリーワークの平成21年度収支決算報告及び平成22年度事業計画について



笹谷賢治総代（栗山地区南角田）



議長に就任した原田さん（左）と内田さん（右）



新役員を代表して大友理事が挨拶（左端）



窪田一郎総代（由仁地区古山）

新役員のご紹介

総代会終了後、第3回理事会が開催され
新役員が左記の通り決定いたしました。

理事

・代表理事組合長

大友 伸彦

・代表理事専務

中島 孝幸

・常務理事（信用担当）

佐々木 禎

・理事

北 輝男（総務委員会委員長）

石川 富夫（経済委員会委員長）

松井 隆典（農家経済対策委員会委員長）

山本 博行（総務委員会副委員長）

細山 孝一（経済委員会副委員長）

国田 俊幸（農家経済対策委員会副委員長）

橋場 一敏

清水 哲雄

高嶋 雅彦

監事

・代表監事

國岡 正好

・監事

萩生田 祥潔

・常勤監事

松岡 裕

・員外監事

角田 伸慶

21年度実績等を報告

農協地区別懇談会を実施

3月23日から30日にかけて、農協地区別懇談会が各自治区で実施され、大勢の組合員の皆さんが参加されました。

懇談会ではJA役職員が3班に分かれ各自治区を巡回し、翌月に控えた総代会の提出議案や、戸別所得補償制度モデル事業、そして各部連絡事項についてそれぞれ報告・説明がされました。

質疑応答の際には参加した皆さんから「新しい玉葱倉庫を建てるのは何故か」、「生産資材部などはなるべく人事異動をしないで欲しい」、「米の戸別所得補償モデル事業はいつ頃決定し開始されるのか」、「営農・資材分野で地域に密着した職員の育成をお願いしたい」など様々な質問・意見をいただきました。

春耕期に向け何かと忙しい中出席いただいたことに改めてお礼申し上げます。



3月25日：栗山地区 6 自治区合同



3月26日：由仁地区岩内

栗山農業の未来を担う

栗山町青年農業賞表彰式・成婚後継者激励会 KURIYAMA農業未来塾第4期修了式

3月25日、栗山町青年農業賞の表彰式、成婚農業後継者激励会、KURIYAMA農業未来塾第4期修了式が栗山町のカルチャープラザEkiで開催されました。

式典はまず栗山地区富士の長尾康司さん・恵さんご夫妻に『勝部徳太郎夫婦賞』が贈呈され、続いて成婚農業後継者の6組のご夫妻に結婚記念報奨金が贈呈されました。さらにKURIYAMA農業未来塾の第4期修了生の6名の皆さんに修了証書が手渡されました。来賓からの祝辞の後には受賞者、後継者、塾生の皆さんの挨拶があり、壇上で一人ずつ受賞の感想やこれからの抱負を述べて、将来の栗山農業を背負って立つ決意・意気込みを力強く語っていました。



青年農業賞を受賞した長尾康司さんご夫妻



祝辞を述べる中島専務と出席者の皆さん

山口県でJAそらち南をPR

減農薬米生産組合が生協祭りに参加

3月27・28日、山口県でコープ山口主催の第35回生協まつりが開催され、そらち南減農薬米生産組合が減農薬米を始めとするJAそらち南産の農産物をPRしました。

山口県の生協まつりは全国各地の農業生産者やメーカーが参加し、毎年2日間で10万人以上の人出で賑わう大人気のイベントで、JA合併以前からゆに減農薬米生産組合が毎年訪れていました。

今年も減農薬米生産組合の高嶋組合長以下計4名の生産者とJA職員2名がまつり会場の山口県スポーツ文化センターの産直ブースで減農薬米や馬鈴しょ、玉ねぎなどを販売して大勢の買い物客が詰め掛けて大盛況となりました。

また、会場に訪れた人たちにはJAそらち南産のお米と本州産ブランド米の食味試験をして貰い、その結果JAそらち南産のお米が本州産ブランド米より美味しいという意見が7割以上を占めました。



大賑わいの販売ブース



忙しくても丁寧な接客を心掛けました

大盛況で売り切れ続出

くりやま老舗まつりに今年も出店

4月10・11日、『くりやま老舗祭』が開催され、その『第22回北の錦酒蔵まつり』の会場でも今年もJAそらち南産の農産品・加工品が販売され、大変好評を得ました。

昨年と同様にお米を始め、馬鈴しょ、玉ねぎ、ほうれん草、ごぼう、しいたけなど地場産の農産物や味噌、トマトジュース、シソジュースなどの加工品、そしてお餅やクッキー、シフォンケーキなどのお菓子が売り出され、あいにくの悪天候にもかかわらず詰めかけた大勢の観光客が次々と購入していききました。

いずれの商品も何回補充してもすぐに棚からなくなってしまう、特に玉ねぎなどはお祭りが終わる何時間も前に売り切れてしまうなど今年も大盛況のうちに終わることができました。



会場は前に進むのにも一苦労



売れ行き好調で何度も補充しました

事業計画・新役員などが決定

年金友の会総会開催



3/30 年金友の会栗山支部

・年金友の会栗山支部役員・

会長 森 克己 (継 立)
 副会長 吉田 輝雄 (中 里)
 木地 晃一 (南学田)
 植田 正義 (朝 日)
 監 事 西田 勉 (三日月)
 ト部 康雄 (松 風)



3/31 年金友の会由仁支部

・年金友の会由仁支部役員・

会長 岡本 英昭 (岩 内)
 副会長 東頭 忠夫 (山 柳)
 亀田外志夫 (本三川)
 監 事 羽賀 稔 (本三川)
 杉本 久一 (東三川)

3月30日と31日に年金友の会総会が栗山支部・由仁支部でそれぞれ開催されました。

栗山支部の総会はJ A本所3階大会議室で開催され、平成21年度の事業報告と決算報告、平成22年度の事業計画と予算案が審議され承認されました。

議案審議の後にはJ A北海道厚生連札幌厚生病院の作山保健士による『すこやか長寿』いつまでも若々しく』と題された講演が行われ、総会に出席した皆さんは興味深く聞き入っていました。

由仁支部の総会是由仁町民センターで開催され、栗山支部と同様に事業報告と決算報告、事業計画と予算案が審議・承認された後、成人病予防協会の健康管理士・蔭山善昭さんによる『笑いは健康のもと』と題された講演が行われ、こちらも面白い話に総会に出席した皆さんから大好評でした。最後にはビンゴゲーム大会もあり、またまた大いに盛り上がりしました。

なお、平成22年度の両支部の役員は上記の通りとなっております。

農薬節減の第1歩

水稻種子温湯消毒

今年も水稻種子の温湯消毒が栗山・由仁両地区で実施されました。

今年是由仁地区で3月31日から4月3日、4月5日の計5日間、10、956kgの種子を消毒し、栗山地区では4月1日と4月2日の2日間実施し、2、468kgの種子を消毒しました。



3/31 古山麦乾燥調製施設前



4/1 生産資材部機械センター

安全への取組が結実

由仁まごころ

玉葱部会が感謝状授与

今年2月に由仁まごころ玉葱部会が生
活協同組合連合会東海コープ事業連合
(以下、東海コープ)より感謝状を授与
されました。

由仁まごころ玉葱部会は玉葱を農水省
のガイドラインに沿って農薬75%減、化
学肥料50%減で栽培してきており、現在
その玉葱は東海コープの栽培自慢農産物
のひとつになっています。

長年に亘るこのような取り組みが高く
評価され今回の感謝状授与となり、部会
の皆さんは、「今後も消費者の皆さんに
安全で安心な玉葱を届けられるよう、部
会委員一同がんばって行きたい」と嬉し
そうに語っていました。



感謝状を手に記念撮影する黒田良行会長
(前列左から3人目)と部会の皆さん

各地区の作業風景



水稲播種 由仁地区岩内
(有) 質集農産さん

4月11日から数回に分けてきさら397、ほしの
ゆめ、ななつほしを播種し、ハウス内に並べま
した。



水稲播種 栗山地区御園
田中一成さん

4月10日と13日にきさら397を播種しました。

農業機械 運転時のお願い

年々農作業事故が多発して
おります。
事故の無いようお願い致し
ます。

・特に動力機械を扱う方は必
ずエンジン进行を止めてから修
理作業をして下さい。

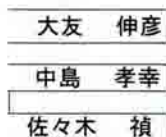
・お天気との関係もあります
が慌てず作業をして下さい。

・圃場の条件を考えて安全な
作業をお願い致します。

※労災に加入している方は何
かありましたら必ず事務組
合までご報告お願い致します。

営農指導課 柄沢・鈴木

☎ 72-1409



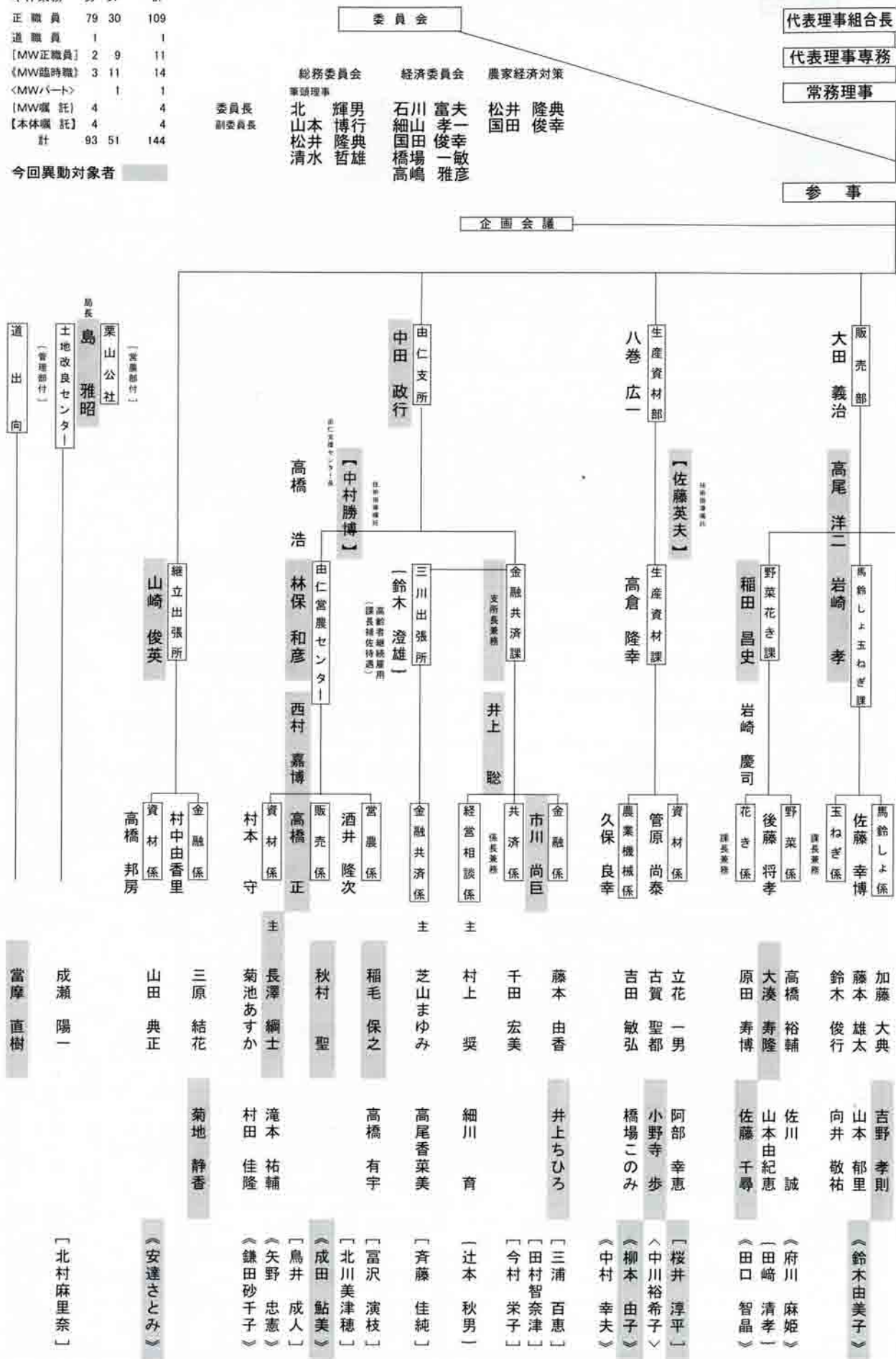
齊藤 和邦



平成 22 年 度 J A そ ら ち 南 機 構

本體業務	男	女	計
正職員	79	30	109
道職員	1		1
[MW正職員]	2	9	11
《MW臨時職》	3	11	14
<MW(パート)>		1	1
[MW嘱託]	4		4
【本體嘱託】	4		4
計	93	51	144

今回異動対象者



・担当職員、品目担当者について

生産者組織・生産部会組織一覧表

品 目	組 織 名	部 会 役 員 名					担当職員
		部 会 長	副部会長		会 計	監 事	
米 穀	ＪＡそらち南「ゆめびりか」生産組合	南坂明憲	岩崎俊博	大塚史明	－	中谷 保 吉野弘恭	吉田 拓
	そらち南減農薬米生産組合	高嶋雅彦	井沢雅彦	梅田健一	－	尾上敬二 日置正敏	馬淵亮介
	そらち南農協米作研究会	橋本克己	塚本政紀	－	川畑憲吾	長谷川誠 藤本光行	坂森敏宣
	栗山町米麦改良協会	中島孝幸	北 輝男	金森正明 栗野政博	－	清水哲雄 青山 悟	高田祥太
	由仁町米麦改良協会	大友伸彦	石川富夫 (会長代理)	鶴田健一 羽賀直文	－	龍方利忠 田中範之	酒井隆次
施設運営	そらち南農協米穀乾燥調製施設（由仁地区）運営委員会	大友伸彦	石川富夫	松田一博	－	－	高橋 正
	そらち南農協米穀乾燥調製施設（栗山地区）運営委員会	大友伸彦	中島孝幸	北 輝男	－	－	山内一広
	そらち南農協麦乾燥調製（由仁地区）運営委員会	石川富夫	高嶋雅彦	－	－	－	高橋 正
	そらち南農協大豆施設（由仁地区）運営委員会	石川富夫	高嶋雅彦	－	－	－	林保和彦
	そらち南農協麦大豆乾燥調製施設（栗山地区）運営委員会	大友伸彦	中島孝幸	北 輝男	－	－	田村修司
麦・豆類 種子	そらち南麦・豆類採種組合	芦澤 功	藤田 淳	笹谷和弘	荻野一彦	井内 弘 井波俊一	馬淵亮介
て ん 菜	そらち南農協てん菜振興会	権堂孝幸	山本 進	高田信夫	－	背戸孝義 宗像政則	吉田 拓
玉 ね ぎ	南空知玉葱振興会	西田秀樹	前田 透	村口 学	森出義弘	西山健治 岩崎俊博	鈴木俊行
	由仁町まごころ玉葱部会	黒田良行	岩崎俊博	－	水野宏哉	嘉屋幸幸 中嶋秀夫	向井敬祐
食用・加工 馬鈴しょ	そらち南農協食用馬鈴薯部会	浅川景德	橋本尚彦	－	吉野弘恭	森本 淳 大塚敏史	吉野孝則
	そらち南農協加工馬鈴薯部会	波 政一	砂田正春	－	羽賀丈恭	小松豊和 桜間弘晃	加藤大典
	そらち南農協ジャガキッズ研究会	斉藤栄吉	南坂明憲	－	清水 清	高野博康 元田 隆	加藤大典
南 瓜	南空知南瓜振興会	馬場克泰	新山春義	碓井晴美	川端 敦	島喜代志 新谷雄二	藤本雄太
	栗山町「栗マロン」研究会	大平逸男	柴田重夫	日置正敏	川浦慶一	佐藤貞男 井波俊一	鈴木俊行
	グリーンヒル生産振興会	青山孝弘	－	－	－	－	加藤大典
種馬鈴しょ	そらち南農協由仁地区種馬鈴薯等共選貯蔵施設運営委員会	石川富夫	高嶋雅彦	吉田秀弘	－	－	藤本雄太
	そらち南農協栗山地区種馬鈴しょ共選運営委員会	大友伸彦	中島孝幸	正井文雄	橋場一敏	－	加藤大典
	栗山町馬鈴しょ集出荷貯蔵センター	橋場一敏	堀田 博	北 輝男	－	－	加藤大典
	由仁町種馬鈴薯採種組合連絡協議会	吉田秀弘	太田智朗	－	－	竹谷仁男 上野祐司	藤本雄太
	栗山町馬鈴薯採種組合	正井文雄	橋場一敏	－	日置正敏	北 輝男 芦沢 功	加藤大典
	そらち南農協種馬鈴しょ生産協議会	正井文雄	吉田秀弘	－	－	上野祐司 北 輝男	佐藤幸博

生産者組織・生産部会組織の役員 下記の通り、ご案内申し上げます。

品 目	組 織 名	部 会 役 員 名					担当職員
		部 会 長	副 部 会 長		会 計	監 事	
長 ね ぎ	そらち南農協長葱部会	棚村 優	中嶋常隆	長尾康司	川崎浩樹	角 昌幸	大湊寿隆
軟白長葱	そらち南農協軟白長葱部会	田村繁則	水上信市	—	—	北村正信	大湊寿隆
ほうれん草	そらち南農協ほうれん草部会	水上信市	池田茂幸	—	水上信市	池田茂幸	後藤将孝
花 卉	南空知花き生産組合	田中秀幸	工藤 正	浜 雅文 真保敏昭	—	国田俊雄 細田保治	原田寿博
	そらち南農協花き生産組合	木戸博文	淵野 巖	—	石田博之	中村正弘 中山邦夫	高橋裕輔
ピーマン	そらち南農協ピーマン部会	杉本誠一郎	岩崎政芳	—	—	内田雅博 中川貞男	後藤将孝
メ ロ ン	くりやまメロン生産組合	田村 毅	清水栄一	—	瀬尾竜一	清水一郎 北村正信	佐川 誠
	由仁ナチュラルメロン組合	森田 斉	金山和則	—	橋本尚彦	吉本好孝 熊林重春	高橋裕輔
キャベツ	そらち南農協キャベツ部会	雨野俊正	兼守章文	河端英利		蛇谷 靖	後藤将孝
ト マ ト	そらち南農協トマト部会	松本俊一	水内正博	—	奥野貴司	太等秀幸 小野寺均	佐川 誠
食用百合	そらち南農協食用百合部会	坂口春男	山本洋義	—	—	仁平拓一	後藤将孝
アスパラガス	そらち南農協アスパラガス部会	清水哲矢	渡会伸成	—	菅野 寿	上原晃一	佐川 誠
イ チ ゴ	そらち南農協いちご部会	大西勝博	青山正志	—	青山正志	岩崎芳延	佐川 誠
莓 苗	そらち南農協莓苗部会	久保 護	塚本政紀	—	塚本政紀	本村秀明	岩崎慶司
栗山町農業経営研究会		藤島浩吉	水上忠信	藤田 淳	武田 孝	藤柳一哉 清水治広	高田祥太
そらち南農協ホイールトラクター連合会		原田政信	上野義信	上田喜也	村上和繁	奥野宏栄 安川里史	酒井隆次
栗山町耕土改良事業協会		山本 強	水上忠信	—	長澤哲哉	南部政幸 高橋浩一	富樫真由
そらち南RH防除組合		清水治広	寺 雅彦	—	長尾卓也	中島昌一	富樫真由
栗山町水田農業推進協議会		中島孝幸	川畑典雄	—	—	桂 一照 青山 悟	富樫真由
由仁町水田農業ビジョン推進協議会		大友伸彦	石川富夫 (会長代理)	大畠敏弘 野島芳光 渡辺修久		大塚敏史 龍島繁行	酒井隆次
そらち南農協水稻直播部会		元木 斉	賀集優彦	—	寺 雅彦	東 澄	坂森敏宣
そらち南農協青年部		高野龍一	名内稔弘	川合央記	橋本尚彦	蛇谷慎也 窪田新作	坂森敏宣
そらち南農協女性部		鈴木恵子	杉本信子	高畑春代	—	石川文子 小泉直美	鈴木貴子

生産資材部よりお知らせ

～刈払機・ミスト機展示即売会のご案内～

下記の日時にて展示即売会を行いますので、何卒お誘い合わせの上ご来場下さいますようご案内申し上げます。

日時 由仁地区 5月27日(木)・28日(金) 8:30～17:00
 栗山地区 6月 3日(木)・ 4日(金) 8:30～17:00
 会場 由仁地区 由仁営農センター前
 栗山地区 農機具研修センター前



～平成23営農年度肥料予約取りまとめ一斉推進のご案内～

下記の日時にて組合員全戸一斉推進を実施しますので、生産コストの低減と安定供給をはかるべく、趣旨をご理解頂き、是非期間中に全量ご予約されますよう宜しくお願い致します。



由仁地区 5月31日(月)～6月4日(金) 5日間

栗山地区 6月7日(月)～6月11日(金) 5日間

営農指導課より お知らせ

北海道農政部より、「北海道
 施肥ガイド」が平成22年3月に
 改訂されました。

施肥標準と施肥対応が作物ご
 とに示されており、環境に配慮
 した合理的な施肥管理・土壌管
 理に役立ちます。

希望する場合は、下記の通り
 受け付けを致しますので宜しく
 お願い致します。

○申込期日 5月30日まで

○個人負担 1冊/1,800円
 (税込)

○申込先

・営農部営農指導課

☎ 72-7367 棚田まで

・由仁営農センター

☎ 87-3312 酒井まで



共済課からのお知らせ

JA共済 JA共済 JA共済 JA共済



平成22年度 共済一斉推進日程

日頃より、共済事業に対して深いご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

下記の通り、一斉推進日程が決まりましたのでお知らせいたします。推進期間中、職員が訪問いたしますので組合員の皆さまにおかれましては大変ご多忙と存じますが、宜しくお願いいたします。

- ・栗山地区：6月1日(火)～6月4日(金)
- ・由仁地区：6月8日(火)～6月11日(金)

なお、事前に保障設計書を送付いたしますので、ご不明な点がございましたら職員の訪問時にご照会いただきたくお願いいたします。



* 自動車税の口座振替による 領収書と納税証明書の直送について *

口座振替により引落された方の領収書、納税証明書（車検時に必要な証明書）についてはハガキにて組合員利用者の皆様へ「札幌道税事務所より直接送付」されます。その為、農協での保管は致しません。送付された証明書をご確認いただき「紛失等にご注意ください」ますようお願い申し上げます。

◎納税証明書のしくみ



領収書、証明書が直送！



* 本年度の金融機関での口座振替引落日は5月31日となります。

* 自動引落し後、領収済通知書は6月中旬ごろ届けられます。

報徳の教え

二宮尊徳の言葉から学ぶ

先賢の言葉

貧富は偶然ではない

人に貧富があるのは、決して偶然ではない。必ずよってきたところの原因がある。

およそ金は、倅約する者に集まり、おごる者から散じてゆくのだ。つまり、百万円の収入で百万円の支出をする者は、貧乏もせず富みもしない。百万円の収入で八十万円の支出をする者は、金が集まって富み、百万円の収入で百二十万円の支出をする者は、金が散じて貧乏する。

してみれば、貧乏のもとは、支出が分外に進むか、分内に退くかの二途にあるわけだ。

分内に退く者は天理に合するから、なすことが必ず成功し、自然と富裕が来る。分外に進むものは天理に背くから、なすことが必ず失敗し、自然と貧困が来るのである。

(二宮先生 語録より)

二宮先生道歌

火の車作る大工はなけれども
おのが造りておのが乗りゆく

道歌とは
道徳・教訓
など
人生の
生き方を
説いた和歌

語句の解釈

なけれ「形容詞「なし」の已然形……存在しない
ども……けれども
おのが(己が)＝自分自身

が

直訳

火の車を造る大工などはいないけれども、それは自分で造って自分でのっているのです。

歌の心

火の車とは、もともと地獄にあり火の燃えている車のことで、悪いことをした者が乗せられるのだそうだが、普通は生計の非常に苦しい状態を言うものです。

もしそんな車があったとすれば、誰が造ったのでしょ

うか。火の車を造る大工はいません。誰かと言えば、乗る人が自分で造ったのです。火の車は自分で造り自

分て乗ってゆく。こう言っている歌です。今、生計が

苦しいのは自分がつくりだした事だと教えているので

す。

たとえば、月に三十万円足らずしか収入がないのに、高級車を買ってしまし、高価なブランド品を好んで買ったりする人がありまし

た。そのためやりくりが苦しみ、自己破産にまで追い

込まれてしまったのです。これなどは自分で火の車を造り、自分で乗った見本で

しょう。同じくらいの収入でも、こうして苦しむ人があれば、そうでない人もあ

る。自分の心がけ、やり方しだいではないでしょう。個人の生計だけでなく、企業の経営でも同じことがいえます。行きつまりの原因つまり、火の車を自分で造っていったようです。

着任のご挨拶



生産資材部技術指導

(囑託)

佐藤 英夫

4月1日から生産資材部に勤務しています。

この3月までは道職員として、普及センター・農業試験場・農業大学校・本庁に勤務し、北見農試で退職しました。

空知の農業は初めてですが、皆様のために、微力ながら対応してまいりますので、よろしくお願いいたします。



新採用職員 4/1付



井上ちひろ(由仁支所金融係)

出身地：江別市
一日でも早く慣れて、皆様に顔と名前を覚えてもらえるよう一生懸命頑張りますので、宜しくお願い致します。



萩原 椎名(本所貯金係)(MW)

出身地：由仁町
仕事をしっかりこなせるようこれから頑張っていこうと思います。よろしくお願い致します。



武岡 宏美(MW総務課)(MW)

出身地：栗山町
不安でいっぱいですが、一日でも早く仕事を覚えて頑張りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

※MW＝メリーワーク

J A そらち南 成婚支援プロジェクト第一弾！！

札幌ドームKONKATSUシートに挑む

来たる6月25日（金）～6月27日（日）、昨年大好評を博した
札幌ドームKONKATSUシートが復活！

当JAでは成婚支援プロジェクトの第一弾としてこの企画の
参加者を支援いたします。

具体的には、参加費をまるごと助成した上で送迎の車両を手配！
少しでもご興味のある方は是非ともこの機会をお見逃しなく！！

☆ 募集要項 ☆

- ①対象者 : 男性未婚者
- ②申込期日 : 5月20日（木）
- ③申込先 : 営農部 農業振興課（直通72-1408）
- ④備考 : 一日あたり10名までの先着とさせていただきます。

なお、日本ハムファイターズへの申込みの結果、
応募者多数の場合は抽選となります。

担 当
営農部 農業振興課



そらち南 くみあいだより

2010 5月号 Vol. 16

発行 2010. 5. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷